

令和2年11月5日

お客さま各位

## 新型コロナウイルス感染症対策応援定期預金の寄付および 定期預金パート2の発売について

令和2年11月5日、西尾信用金庫（理事長 近藤 実）は、6月から9月にかけて、新型コロナウイルス感染症対策応援定期預金を発売し、同定期預金の発売総額42,168,612千円の0.01%相当額4,300,000円を「あいち医療応援基金」※に寄付いたしました。多くのご支援をいただきありがとうございました。

しかし、新型コロナウイルス感染症のリスクは依然として社会生活の場が続いていることから、今回「新型コロナウイルス感染症対策応援定期預金パート2」を発売し、新型コロナウイルス感染症対策のために働く医療従事者の方に心から感謝するとともに、広く県民の皆さまがこの基金を知っていただく機会になることを目的とします。

本定期預金の発売金額の0.01%を当金庫の負担（お客さま負担はございません）により、愛知県が設置した「あいち医療応援基金」に寄付をいたします。

※愛知県が予算化した「愛知県医療従事者応援金」に入院患者1人当たり10万円を上乗せし、医療従事者の処遇改善を促進するための基金です（くわしくは愛知県のホームページをご覧ください。）。

尚、「あいち医療応援基金」の取扱いが終了した場合は、愛知県を通して「新型コロナウイルス感染症対策」に役立てていただけます。

以上

